

名古屋フィルハーモニー交響楽団
音楽監督 川瀬賢太郎

第521回 定期演奏会

Nagoya Philharmonic Orchestra The 521th Subscription Concert

「継承」シリーズ

2023.4-2024.3 シーズン

古典派の継承

ブラームス
ハイドンの主題による変奏曲 作品56a
J. Brahms: Variations on a Theme by Haydn, Op.56a

藤倉大
ヴィオラ協奏曲『ウェイファインダー』
[管弦楽版/世界初演]*
Fujikura D.: Viola Concerto "Wayfinder" [Orchestra Version / World Premiere]

ベートーヴェン
交響曲第7番イ長調 作品92
L. v. Beethoven: Symphony No.7 in A major, Op.92

Alexander LIEBREICH
Conductor

指揮
アレクサンダー・リープライヒ

ヴィオラ
アン・レイレフ
ランジロッティ*

Anne Leilehua LANZILOTTI, Viola

Niterra 日本特殊陶業市民会館
フォレストホール

※愛知県芸術劇場コンサートホールの改修工事に伴い
会場が異なりますのでご注意ください。

2024 3.15 FRI ▶ 16 SAT
[18:45開演] [16:00開演]

※開場は各日とも
開演の45分前

TICKET (税込)

〈S席〉¥6,400 〈A席〉¥5,200
〈B席〉¥4,200 〈C席〉¥3,200 〈D席〉¥2,200
〈Y席〉¥1,000 (25歳以下対象・当日券のみ)
※車椅子席あり(車椅子利用者及び介添人1名まで対象/¥4,160)

お申込み・お問合せ

◆名フィル・チケットガイド

☎052-339-5666
(9:00~17:30/土日祝休)
www.nagoya-phil.or.jp

インターネット
チケット購入は
コチラ▶▶▶



名フィル 検索

割引

- いきいき割引(S-D席を20%割引):
65歳以上または障害者手帳所持者(介添人1名)対象
- ユース割引(S-C席を50%割引):25歳以下対象

1回券
発売日

2023年
12月7日(木)9:00~

《その他のチケット取扱》

◆芸文プレイガイド

☎052-972-0430 www.playguide.co.jp

主催 | 公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

後援 | 愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会 助成 |
公益財団法人名古屋市文化振興事業団
中日新聞社・中京テレビ放送



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



名フィルはSDGsに取り組んでいます。

第521回定期演奏会「継承」シリーズ 2023.4-2024.3 シーズン

シーズン最後は、欧州で活躍し日本でも高く評価されているドイツの名指揮者リープライヒが名フィル初登場。ハイドンの主題(ハイドン作ではないという説も)を用いたブラームスの変奏曲、ブラームスが模範としたベートーヴェンの交響曲で古典派の継承をたどると同時に、藤倉大「ヴィオラ協奏曲」で現代音楽の最前線にもアクセスします。

アレクサンダー・リープライヒ(指揮)

Alexander LIEBREICH, Conductor



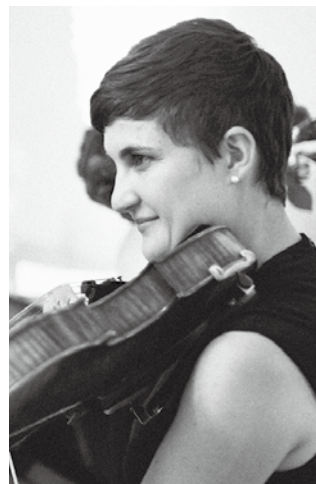
©Sammy Hart

ドイツのレーゲンスブルク生まれ。ミュンヘン音楽演劇大学とザルツブルク・モーツァルテウムにて学び、クラウディオ・アバドとミハエル・ギーレン両氏の薫陶を受けた。これまでミュンヘン室内管芸術監督兼首席指揮者、韓国のトンヨン国際音楽祭音楽監督、ポーランド国立放送響首席指揮者兼芸術監督、リヒャルト・シュトラウス音楽祭芸術監督、ブラハ放送交響楽団首席指揮者兼芸術監督を歴任。ロイヤル・コンサートヘボウ管、ベルギー国立管、BBC響、BBCスコットランド響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、シュトゥットガルト・フィル、ドレスデン・フィル、ルクセンブルク・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管、サンクトペテルブルク響、NHK響、マーラー・チェンバー管、ベルリン古楽アカデミー等へ客演を重ねている。Accentus、ECM、ドイツ・グラモフォン、SONYへのレコーディングはいずれも国際的に高い評価を得ている。2016年にはバイエルン州政府から文化賞特別賞を受賞。現在、スペインのバレンシア管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督。

ドイツのレーゲンスブルク生まれ。ミュンヘン音楽演劇大学とザルツブルク・モーツァルテウムにて学び、クラウディオ・アバドとミハエル・ギーレン両氏の薫陶を受けた。これまでミュンヘン室内管芸術監督兼首席指揮者、韓国のトンヨン国際音楽祭音楽監督、ポーランド国立放送響首席指揮者兼芸術監督、リヒャルト・シュトラウス音楽祭芸術監督、ブラハ放送交響楽団首席指揮者兼芸術監督を歴任。ロイヤル・コンサートヘボウ管、ベルギー国立管、BBC響、BBCスコットランド響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、シュトゥットガルト・フィル、ドレスデン・フィル、ルクセンブルク・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管、サンクトペテルブルク響、NHK響、マーラー・チェンバー管、ベルリン古楽アカデミー等へ客演を重ねている。Accentus、ECM、ドイツ・グラモフォン、SONYへのレコーディングはいずれも国際的に高い評価を得ている。2016年にはバイエルン州政府から文化賞特別賞を受賞。現在、スペインのバレンシア管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督。

アン・レイレファ・ランジロッティ(ヴァイオリン)

Anne Leilehua LANZILOTTI, Viola



レイレファ・ランジロッティ(1983年生)は、カナカ・マオリ(ネイティブ・ハワイアン)の作曲家・音楽家。弦楽合奏のための《with eyes the color of time》で、2022年のピューリッツァー賞音楽部門のファイナリストに選ばれている。作品はアルスエレクトロニカ、タイ国際作曲祭などで演奏されており、ルームフル・オブ・ティース、アーガス四重奏団などに新作を提供している。ノグチ美術館ではイサム・ノグチの彫刻に敬意を表した音教彫刻作品などを手掛けており、最新作にはノグチの未完作『広島のための鐘楼』(1951)に敬意を表した、打楽器と声のための《beyond the accident of time》(2019)がある。レコーディング・アーティストとしては、ビョーク、ジョン・オズボーン、デイヴィッド・ラングなどのアルバムに参加。オペリン音楽院、イエール音楽学校、マンハッタン音楽学校で学び、ルツェルン音楽祭アカデミーではピエール・ブーレーズに師事。これまでにヴァイオリンをヒロコ・プリムローズ、ピーター・スローヴィック、ジェシー・レヴァイン、ヴィルフリート・シュトレーレ、カレン・リッチャーに師事。

レイレファ・ランジロッティ(1983年生)は、カナカ・マオリ(ネイティブ・ハワイアン)の作曲家・音楽家。弦楽合奏のための《with eyes the color of time》で、2022年のピューリッツァー賞音楽部門のファイナリストに選ばれている。作品はアルスエレクトロニカ、タイ国際作曲祭などで演奏されており、ルームフル・オブ・ティース、アーガス四重奏団などに新作を提供している。ノグチ美術館ではイサム・ノグチの彫刻に敬意を表した音教彫刻作品などを手掛けており、最新作にはノグチの未完作『広島のための鐘楼』(1951)に敬意を表した、打楽器と声のための《beyond the accident of time》(2019)がある。レコーディング・アーティストとしては、ビョーク、ジョン・オズボーン、デイヴィッド・ラングなどのアルバムに参加。オペリン音楽院、イエール音楽学校、マンハッタン音楽学校で学び、ルツェルン音楽祭アカデミーではピエール・ブーレーズに師事。これまでにヴァイオリンをヒロコ・プリムローズ、ピーター・スローヴィック、ジェシー・レヴァイン、ヴィルフリート・シュトレーレ、カレン・リッチャーに師事。

Niterra 日本特殊陶業市民会館
フォレストホール(名古屋市民会館 大ホール)〒460-0022 名古屋市中区金山1-5-1 www.nagoya-shimin.hall-info.jp

▼地下鉄名城線「金山」駅より北へ徒歩3分(地下連絡通路あり)

▼JR東海道本線・中央本線「金山」駅より北へ徒歩5分

▼名鉄名古屋本線「金山」駅より北へ徒歩5分

注意

- ※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
- ※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付しておりません。
- ※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。
- ※開演後は入場制限がございますので、時間に余裕を持ってご来場ください。



《託児サービス》

お子様1名につき ¥1,000

お申込み:ポピンズファミリーケア 名古屋支社

Tel.052-541-2100

申込みフォームは
コチラ

※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約 ※申込締切日は3月13日(水) 17:30まで

《ご来場の皆様へのお願い》

- 発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。
- 入退場時、トイレ等、会場内での社会的距離の確保をお願いいたします。